

一般会計予算決算常任委員会
産業建設分科会記録

令和2年6月12日

【開催日】 令和2年6月12日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前10時40分～午前11時

【出席委員】

分科会長	中村博行	副分科会長	藤岡修美
委員	岡山明	委員	高松秀樹
委員	恒松恵子	委員	森山喜久
委員	宮本政志		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【執行部出席者】

副市長	古川博三	建設部長	森弘健二
建設部次長兼下 水道課長	井上岳宏	土木課長	泉本憲之
土木課河川港湾 係長	立野健一郎	土木課用地係長	日高辰将
都市計画課長	高橋雅彦	都市計画課課長 補佐	大和毅司
都市計画課都市 整備係長	藤本英樹	都市計画課管理 緑地係長	森山まゆみ
建築住宅課長	辻永民憲	建築住宅課課長 補佐	銭谷憲典
建築住宅課主査	石田佳之	建築住宅課建築 係長	山本雅之
建築住宅課住宅 管理係長	重村亮太郎		

【事務局出席者】

局 長	尾 山 邦 彦	書 記	光 永 直 樹
-----	---------	-----	---------

【審査事項】

- 1 議案第65号 令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算（第7回）について

午前10時40分 開会

中村博行委員長 それでは一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会を開催いたします。それでは早速審査に入ります。議案第65号令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算（第7回）について、建設部のほうから説明を求めます。

泉本土木課長 それでは一般会計補正予算、土木課分について御説明いたします。26、27ページをお開きください。8款土木費4項港湾費1目港湾管理費15節工事請負費の補正予算について説明いたします。この工事は小野田港にある山陽小野田市が所有する野積場管理道路の側溝老朽化に伴い改修を行っているものです。工事につきましては全延長約150メートルを改修する計画としており、平成29年度から昨年度までに112メートル、約75%を改修済みとなっております。本年度も引き続き工事を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策に伴う事業の見直しを行い、工事請負費100万円を減額するものです。なお、この改修工事については来年度以降に事業実施を移行したとしても、野積場の運営に影響するものではございません。御審査のほどよろしくお願いたします。

高橋都市計画課長 それでは続きまして都市計画分について説明させていただきます。同じく補正予算書の26ページ、27ページを御覧ください。8款土木費5項都市計画費2目緑地公園費1,018万円を減額補正す

るものです。14節使用料及び賃借料、自動車借上料18万円の減額は、毎年10月の第4金曜日に市内幼稚園、保育園の来年度入学児童対象に行っております希望の森植樹祭を新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としたため、その植樹祭で予定しておりました園児送迎用のバス代を減額するものです。25節積立金の江汐公園施設整備基金積立金1,000万円の減額は、現在までの基金の運用状況と今後の見通し等を総合的に判断しまして、今年度予定しておりました1,000万円の積立てを取りやめることとし減額するものです。説明は以上です。

辻永建築住宅課長 続きますして建築住宅課から御説明いたします。初めに歳出について御説明します。28、29ページをお開きください。8款土木費6項住宅費1目住宅管理費を4,033万円減額するものです。15節工事請負費は古開作団地C棟外壁改修工事に係る工事請負費です。資料として古開作団地のA棟からE棟まで及び共同施設の配置図を提出しております。古開作団地C棟は鉄筋コンクリート作り4階建ての建物です。この工事は劣化した外壁部分をはつり出してモルタルで埋め戻し、全体塗装するものです。撤去時に粉じんの飛散や塗装時に吹き付け塗料の飛散があるため、入居者の皆様には一定期間窓を閉め切ることをお願いしますが、このことが各居室において外気を十分に取り入れて換気を行うことができず、密室状態を作ってしまう可能性が生じてまいります。現在の新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、入居者の皆様への安全配慮として今年度での施工は適切でないと判断し来年度に延期することとしましたので、当初の予算額4,033万円全額を減額するものです。続いて歳入について御説明します。8、9ページをお開きください。歳出の減額に伴い15款国庫補助金2項国庫補助金5目土木費国庫補助金3節住宅費国庫補助金は、社会資本整備総合交付金である2,016万5,000円の減額となります。続いて10、11ページをお開きください。同様に歳出の減額に伴い22款市債1項市債5目土木債6節住宅債は公営住宅整備事業債である2,010万円の減額となります。説明は以上です。よろしく申し上げます。

中村博行委員長 説明は終わりましたので、質疑を求めますが、まず26、7ページからお願いします。

森山喜久委員 取りあえず、土木のほうでお願いしたいと思うんですけど、土木のほうで今回100万円減額で、毎年たしか平成29年度から毎年100万円ずつ計上されて、工事のほうを進めてこられたと思うんですが、その他の施設利用者との協議、毎年実施して工事を行われているというふうな話を聞いております。この度は今回減額するという話は施設利用者との協議も既に済んでいるという形で、若しくはきちんと調整できるという見込みがあるということによろしいでしょうか。

泉本土木課長 今、うちのほうが改修し終わっておるところについては、強く要望を受けたところは終わっております。あとは出入り口の関係とかまだ残っておるんですが、その辺は調整ができるであろうとうちのほうは考えております。今の御質問の回答からすると今からの協議ではありますけれど、十分理解いただけるんじゃないかなと思っております。

森山喜久委員 75%が済んでいて、あとの25%のほうも完了するという形のでこれから進めていくということによろしいでしょうか。

泉本土木課長 そのとおりでございます。

恒松恵子委員 都市計画費の自動車借上料が植樹祭の中止ということですが、過去にそのようなことがあったのか。また記念事業なので代替案がおりか教えてください。

高橋都市計画課長 希望の森植樹祭につきましては、昨年度は実施したわけですが、昨年度が第44回になっております。今年度は第45回という予定だったんですが、これまで中止にしたことがあるかということにつきましては、雨で中止になったことは何度かあると思います。正式に何年

度、何回というのは分かりませんが。それから代替のことは今のところ特に予定はありません。

恒松恵子委員 ということは来年度の1年生は記念植樹がないという状況ですね。

高橋都市計画課長 大変申し訳ないんですが、そういうことになります。

森山喜久委員 引き続き都市計画のところなんですけど、江汐公園への施設整備基金の積立てのほうなんですけれど、令和元年までの積立額の総額が幾らか教えてもらっていいですか。

高橋都市計画課長 この江汐公園施設整備基金につきましては、江汐公園が平成24年度に山口県から移管された公園でして、この基金につきましては平成25年度に条例を策定いたしまして、平成25年度から積立てを開始しております。それで令和元年度まで7か年積み立てておりますが、積立金の合計額は9,000万円です。

森山喜久委員 今回の9,000万円を積み立てているという実績の中で、たしか公園内の老朽化施設、ボート乗り場の撤去費とかいうふうな形で850万円ですか、使うというふうな形の部分もあるんですけど、それらも今回差し引いた中で年度繰越しの分は8,000万円程度残るであろうという見通しということによろしいでしょうか。

高橋都市計画課長 もう少し詳しく、今の運用状況と今年度の予定を説明させていただきますが、ただいま申しました積立金については9,000万円積み立てておりまして、それに利息がつきまして、利息が1万1,640円ほど令和元年度末で付いております。令和元年度末の間にテニスコートの人工芝の張り替え工事や給水ポンプの改修工事、それから昨年度実施しました江汐湖橋の橋りょう点検など5件の工事及び業務委託を

実施しておりますので、その合計金額914万3,280円を取り崩しておりますので、令和元年度末令和2年3月31日の状態で残高が8,086万8,360円あるという状態です。それで今年度の予定といたしましては江汐公園のテニスコートの人工芝の張り替え工事と江汐大橋の橋りょう点検と今委員さん言われましたボート乗り場の撤去工事費でこの基金の取崩しを予定しておりますが、この合計金額が1,137万3,000円を予定しておりますので、先ほどの残高から取崩し予定の額を引きまして、6,949万5,360円になる予定です。

森山喜久委員 今年度そういう状況で来年度以降もまた、今の予定としては1,000万円ずつ積立てを計上していくというふうな形で、今後の対応を考えると、今年度は2,000万円の分は、見逃しというか翌年度以降にずらしても大丈夫だというふうな見通しをしたということでしょうか。

高橋都市計画課長 そのとおりです。

高松秀樹委員 植樹祭が中止っていうことですけど、植樹祭の予算というのはそもそも幾らぐらいあったんですか。

高橋都市計画課長 この希望の森植樹祭につきましては山陽小野田市緑化推進協議会の主催行事になりまして、そちらのほうの予算ベースで言いますと68万円になります。

高松秀樹委員 植栽のためにその推進協議会に補助金等が出ている状況ですか。出ているなら幾ら出たのか。

高橋都市計画課長 市からは16万円お出ししております。

藤岡修美副委員長 野積場の側溝工事、取りやめる理由が新型コロナウイルス感染症と

いう理由がいまいち理解できないんですけど、その辺詳しく。

泉本土木課長 港湾を使っておられる利用者の方から要望を受けて工事を進めているわけですが、うちとしましては側溝については全て改修しましょうということで計画しております。ただ強く要望を受けたところに関してはうちのほうとしてはもう改修済みですので、あとは粛々と側溝全てをやり直していくと。ですから、緊急的にやり直すところについてはもう終わっておるという認識でおりますので、今回、来年度以降に移行したということです。

藤岡修美副委員長 特に新型コロナの影響ということではないと理解してですね。

泉本土木課長 新型コロナウイルスに伴って、事業の見直しということがございましたので今回これを考えました。当然これがなければ今年も事業を行っております。

中村博行委員長 それでは28、29ページ。住宅費のところであれば。古開作団地です。

岡山明委員 今年度中の工事を延期という状況なんですけど、住民がいらっしやると思うんですけど、1年遅らせる形なんですけど、外壁の安全性に問題はないという解釈でいいんですか。

辻永建築住宅課長 問題性があるかないかと言われると、もちろん外壁の改修をこの度検討して延期をするというところでもありますので、今週にも一度、外壁の目視での点検をさせていただいております。その中で1か所、C棟に関しては劣化したところがあったのでそこについては一応、はつりを行ったという状況ではあります。また必要になれば、改めて、現状を目視で確認をして劣化したところがないかどうかのチェックはしてい

きたいと考えております。

高松秀樹委員 確認ですが、減額になっている部分で古開作の工事請負費の減額を除いて、これはコロナの基金に積み上がってくるんですか。

辻永建築住宅課長 議案第65号の補正予算第7回の中の補正予算の概要の中で、5番の中の4番、市営住宅外壁改修事業の減という形で一応上がっております。

中村博行委員長 4,000万円が全てコロナの基金のほうに行くのかっていう単純な質問。

辻永建築住宅課長 そのとおりです。

高橋都市計画課長 都市計画分については全てコロナの基金に積上げということです。

泉本土木課長 土木課分についても同様でございます。

高松秀樹委員 泉本さんの土木課分というのは市営住宅の話ですか。（「野積場」と呼ぶ者あり）市営住宅はこれを見ると、一般財源が6万5,000円で特定財源がありますよね。

辻永建築住宅課長 先ほど説明いたしました、特定財源が社会資本整備総合交付金と市債がありますので、一般財源の積み上げとしては端数の6万5,000円だけという格好になります。

中村博行委員長 歳入のほうも少し説明ありましたが、8ページから11ページの中で歳入のほうで質問があればよろしいですかね。

森山喜久委員 確認なんですけど、今回、社会資本整備総合交付金の形で申請を取り下げたという表現になるか、まだ申請してないのか分からないんですけど、次年度以降の分に今回取りやめたことで影響するということはないですよ。

辻永建築住宅課長 その辺りも含めて国、県と調整中でありますので国や県と協議する中で対応していきたいと考えております。

高松秀樹委員 今計算すると、市営住宅の一般財源6万5,000円は新型コロナウイルス等感染症対策基金積立額に入っていないと思うんですよ。

辻永建築住宅課長 市営住宅に関しては財政調整基金のほうに入っています。

中村博行委員長 よろしいですかね。それでは質疑を打ち切ります。以上で産業建設分科会を閉じます。お疲れ様でした。

午前11時 散会

令和2年6月12日

一般会計予算決算常任委員会産業建設分科会長 中 村 博 行